

学生の活動について

TOPICS 01 陸上競技部・剣道部 優勝報告会兼壮行会が行われました

課外活動において、優秀な成績を収めた2団体による報告会兼壮行会が行われました。陸上競技部に所属する水口爽さん(看護学科3年)は第46回北日本学生陸上競技対校選手権大会(北日本インカレ)の女子三段跳びに出場し、自己ベストとなる12m06の記録を残し、見事準優勝を果たしました。その後、9月に行われた天皇賜杯 第93回日本学生陸上競技対校選手権大会(日本インカレ)にも出場し、全国の猛者達と競い合いました。剣道部 女子団体として第49回北海道女子学生剣道優勝大会に出場した、中野湖宵さん(理学療法学科4年)、岡本彩愛さん(歯学科3年)、井澤碧さん(看護学科1年)、小林茅峯さん(理学療法学科1年)、原口真緒さん(言語聴覚療法学科1年)は、同団体として初めてとなる優勝を収め、11月に愛知県にて開催された第43回全日本女子学生剣道優勝大会に出場しました。両団体の学生は日ごろ忙しい学業の合間を縫って研鑽を積み重ね、スポーツの分野でも素晴らしい成績を収めたことを学長・副学長へ報告し、労いと激励のお言葉をいただきました。今後も学生たちの更なる活躍が期待されます。



TOPICS 02

第3期当別町こども・子育て支援事業計画の策定に学生副学長(SCP)が参加しました

当別町教育委員会が主催している「当別町TOWNミーティング」に心理科学部SCP福田優心さんが参加しました。町内の小・中・高校に通う生徒や児童らと協力して、当別町が2025年度から推進する予定の子供計画の策定に対する意見をまとめ、ポスター発表を行いました。当別町のこれからの子育て支援施策に対して、大学生ならではの意見を述べるだけでなく、計画名に関して福田さんの意見が一部採用され「とうべつこどもHIRARI(ひらり)計画〜こどもの未来のために〜」と命名されました。

TOPICS 03

学生副学長(SCP)×北海道医療大学後援会コラボ「応援メシ」

2025年1月20日(月)～1月31日(金)の2週間、定期試験、国家試験の勉強に励む学生に向けて「おにぎり弁当」を無料で提供しました。SCPと後援会のコラボによる「応援メシ」は、2023年から実施し、今年で2回目となりました。学内で自習する学生や自宅で頑張る学生をサポートしたいという同窓生の想いが繋がっているようです。

TOPICS 04 「口腔ケアアンバサダー」認定資格試験の結果について

2024年10月1日(火)、薬学部(希望者)を対象に、本学では第3回となる口腔ケアアンバサダー認定資格試験を行いました。この試験は、日本口腔ケア学会薬剤師部会の評議員が在籍している大学に対する特例措置で実施できるものとされ、本学講師がその評議員を務めていることから、2023年3月から実施しており、今回の試験では43名の受験者が合格となりました。12月9日(月)、認定証の授与式を行い、浜上薬学部長から、合格者一人一人に認定証が手渡されました。今後の薬剤師としての活躍の中でその資格が活かされることを願う旨の祝辞が述べられました。この資格は、履歴書にも記載できるものであり、日本口腔ケア学会の準会員としての登録も可能です。今年度は3月にも試験を実施予定であり、多くの学生が受験に挑戦してくれることを期待しています。



国際交流について

TOPICS 01

2024年10月1日 韓国に事務所を開設しました

薬学部・歯学部を中心に、韓国人留学生の入学が増えており、2024年度は60名以上が在籍しています。2024年10月1日(火)、入国前のサポートから在学中・卒業までの一貫したサポート体制の構築、韓国国内での学生募集広報の強化などを目的に、韓国忠清南道天安市に韓国事務所を開設しました。



TOPICS 02

2024年度 海外協定校への学生派遣について

2024年度3月に本学が大学(学部)間学術交流協定を締結する海外の大学・機関において、相互交流プログラムに基づき、「海外短期研修」として学生を派遣します。また、今後、各海外協定校から本学への学生派遣が行われる予定です。

■ 海外協定校への派遣人数 ■

国立ブリン医科大学(ポーランド)	5名
台北医学大学(台湾)	4名
チュラロンコン大学(タイ)	3名
イエテボリ大学(スウェーデン)	5名
リッチモンド大学(アメリカ)	3名
キョンヒ大学(韓国)	1名
チュラロンコン大学・マヒドン大学(タイ)	1名
チューリングン病院(ドイツ)	2名